

第6部 文 化

第1章 平成27年度 文化振興の方針と重点

－方 針－

◇ 「清流の国ぎふ」の未来を担う子どもたちに、ふるさと岐阜への誇りと愛着をもち続けながら、清く、優しく、たくましく生きていこうとする心「清流スピリット」をはぐくむとともに、地域社会の一員として持続可能な地域社会づくりに貢献する「地域社会人」の育成を推進する。

- ・学校・家庭・地域が連携して子どもたちをはぐくむとともに、地域ぐるみの教育や絆づくりを通して、地域への愛着をもち続ける心の育成を目指す。
- ・読書活動や文化芸術活動を振興し、豊かな心をはぐくむことで、創造性や表現力を高めるとともに、他者とのつながりを持ちながら、相互に理解し尊重し合う土壌を培うことを目指す。

－重 点－

1 文化活動の推進

- (1) 子どもの文化芸術体験の充実
文化庁と連携して、文化芸術団体・芸術家の派遣を実施する。
- (2) 岐阜県博物館における体験活動の充実
魅力ある事業の企画・運営に努めるとともに、教育普及事業の充実を図る。
- (3) 学校等における文化芸術体験の充実
高等学校の文化活動の推進・強化を図り、将来の本県文化の担い手を育成し、県全体の文化レベルの向上に努めるため、文化部活動に対し支援を行う。
- (4) 岐阜県先端科学体験センター（サイエンスワールド）における生涯学習の場の提供
青少年の科学への興味を喚起し、知性豊かな創造性に満ちた人材の育成を図るとともに、広く県民に生涯学習の場を提供する。

2 文化財の保存・活用の推進

- (1) 文化財の調査・研究・指定の推進
文化財の調査、研究の推進や県民への文化財情報の積極的な提供に努めるとともに、文化財の保存と活用に取り組む文化財保護団体等への支援と連携強化に努める。
- (2) 文化財の保存と後継者育成の推進
指定文化財の迅速かつ適切な保存修理を推進するため、市町村・所有者等が実施する保存修理事業を支援する。また、無形文化遺産や無形民俗文化財の後継者育成や公開の充実に向けた取組を支援する。
- (3) 文化財の活用の推進、文化財の防災・防犯の推進と保護・継承の気運の醸成

岐阜県の美しい自然や豊かな歴史的風土の中で培われた貴重な文化財を次代に確実に引き継ぐための巡視活動や、文化財を活用した教育普及活動を実施する。

第2章 芸術文化活動の振興

第1節 事業の概要

1 子どもの文化芸術体験の充実

創造性と情操及び芸術活動への参加意欲を高めるために、発達段階に応じて優れた文化芸術に触れる機会の充実に努め、子どもたちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養い、コミュニケーション能力の向上に資するとともに、文化芸術における優れた才能の芽を育てる。

○文化芸術による子供の育成事業（巡回公演事業）の開催

優れた舞台芸術の巡回公演等を鑑賞し、芸術文化団体等による実演指導、ワークショップやこれらの団体との共演に参加し、優れた舞台芸術に触れる機会とする。

□平成26年度実績：33校で開催

○文化芸術による子供の育成事業（派遣事業）の開催

一流の芸術家の派遣による講話、実技披露、実技指導を体験する機会とする。

□平成26年度実績：23校で開催

2 岐阜県博物館における体験活動の充実

県民の自主的な学習活動を支援するため、岐阜県博物館において、教養を高めるための魅力ある事業の企画と運営に努めるとともに、学校利用や親子での参加が広がるよう、教育普及事業の充実を図る。

○特別展、企画展の開催

・平成27年度は、「天下人の時代～信長・秀吉・家康と美濃～」と「自然のくすり箱～薬草とわたしたちの暮らし～」の2つの特別展を開催する。

・地域の自然、歴史、伝統、文化景観など「ふるさとの財産」を保護・保全するための調査研究を行い、その成果を企画展で紹介し、県民にふるさとの素晴らしさを伝える。

○出前授業、体験教室、講演会の開催

○県有文化施設における「高校生以下通年無料」の広報の強化

・岐阜県博物館のほか、国史跡高山陣屋、岐阜県美術館、岐阜県現代陶芸美術館を無料とする。

○「岐阜～ふるさとを学ぶ日（11月3日）」の周知と文化施設の無料開放

・県有文化施設を無料開放するとともに、県内博物館施設へ協賛イベントや入場特典の実施を依頼する。

3 学校等における文化芸術体験の充実

高等学校の文化活動の推進・強化を図り、将来の本県文化の担い手を育成し、県全体の文化レベルの向上に努めるため、文化部活動に対し支援を行う。

○県高等学校総合文化祭、県特別支援学校文化祭の開催

- 全国高等学校総合文化祭への県代表派遣の支援
- 県立高等学校文化部活動への支援

4 岐阜県先端科学体験センター（サイエンスワールド）における生涯学習の場の提供

青少年の科学への興味を喚起し、知性豊かな創造性に満ちた人材の育成を図るとともに、広く県民に生涯学習の場を提供する。

5 その他の文化芸術振興を図るための事業

- (1) ユネスコ活動の振興 (2) 著作権思想の普及 (3) 国語をめぐる諸問題に関すること

第2節 平成27年度事業計画

	事業名	月 日	会 場
文化庁	「文化芸術による 巡回公演事業」	6月～2月	小学校28校 中学校5校
	「子供の育成事業」	派遣事業	6月～2月 小学校23校 中学校2校 高等学校6校 特別支援学校1校
	「子供・夢・アートアカデミー」	9月～12月	小学校1校
高等学校総合文化祭	岐阜県高等学校総合文化祭総合開会式	10/11	可児市文化創造センター
	演劇・地区合同公演（6公演）	10/31～11/15	瑞穂市総合センター他
	吹奏楽発表会	10/18・11/8	土岐市文化プラザ・羽島市文化センター
	合唱・連合音楽会	11/14	大垣市民会館
	ギター・マンドリン・邦楽・管弦楽合奏コンクール	11/14	大野町総合町民センター
	美術・工芸展	12/4～6	大垣市スイトピアセンター
	書道展	11/10～15	岐阜県美術館
	写真展	11/3～8	岐阜県美術館
	マーチングバンド・バントワリング・フェスティバル	9/6	岐阜メモリアルセンターで愛ドーム
	吟詠剣詩舞発表会	10/24	墨俣さくら会館
	囲碁・新人大会	10/18	市橋コミュニティセンター
	民俗芸能発表会	11/15	羽島市文化センター
	将棋・新人岐阜県大会	10/10	可児市文化創造センター
	自然科学系部活動研究発表・交流会	11/3	岐阜市日光コミュニティセンター
	放送コンテスト新人大会	11/7	岐阜市文化センター
	文芸部交流会・文芸コンクール	10/17	ハートフルスクエアG
地域研究・研究発表会	10/11	可児市文化創造センター	
かるた選手権大会	10/11	可児市文化創造センター	
第39回全国高等学校総合文化祭 滋賀大会	7/28～8/1	滋賀県内各地	
特別支援学校文化祭	11/10～15	ふれあい福寿会館	

第3章 文化財保護

第1節 事業の概要

文化財は我が国の歴史・文化等の正しい理解のために欠くことのできない貴重な国民の財産である。長い歴史の中で、幾多の戦火や災害にあいながらも多くの文化財が今日まで保護継承されてきたのは、国民の文化財に対する愛情と保存へのたゆまぬ努力のたまものである。

しかし、昨近の生活様式の多様化により、貴重な伝統的建造物や有形・無形の民俗文化財、伝統的な工芸技術等が急速に消滅しつつあり、また、史跡・名勝・天然記念物・埋蔵文化財などは、観光事業・宅地造成・農地開発など諸種の開発事業により、毀損や消滅の危険にさらされている。

幸い、県民の間には文化財の保護と次世代への継承に対する認識と理解が深まり、文化財愛護の思想も浸透しつつある。貴重な文化財を正しく次代に伝承するために、今後関連機関との連携を密にしながら保護・保存及び活用に努めていく。

1 指定文化財件数

種 別	国指定	県指定	種 別	国指定	県指定
国 宝	7	-	史跡・天然記念物	-	1
重要文化財	146	473	名 勝	4	5
重要無形文化財	4	5	名勝及び天然記念物	2	-
重要有形民俗文化財	14	43	特別天然記念物	3	-
重要無形民俗文化財	11	60	天 然 記 念 物	35	194
史 跡	25	158	計	251	939

(平成27年4月1日現在)

※他に <国指定等>

- 地域を定めず指定した特別天然記念物及び天然記念物 8
- 重要伝統的建造物群保存地区 6
- 重要文化的景観 1
- 登録有形文化財 225 (建造物224、美術工芸品1)
- 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 12
- 記録作成等の措置を講ずべき無形文化財 1

○平成26年度の指定・登録

<国指定>

- 裸婦<山本芳翠筆/油絵 麻布> (岐阜県/重要文化財)
- 木造古楽面 (郡上市/重要文化財) 追加指定
- 西高木家陣屋跡 (大垣市/史跡)
- 野古墳群 (大野町/史跡) (追加)
- 大垣祭の軸行事 (大垣市/重要無形民俗文化財)
- 長良川の鵜飼漁の技術 (岐阜市/重要無形民俗文化財)

<県指定>

- 蛭ヶ野高層湿原植物群落 (郡上市/県天然記念物) (追加)

真木倉神社本殿（美濃市／県重要文化財）
 川上ほうろ踊り（揖斐川町／県重要無形民俗文化財）
 夕田茶臼山古墳（富加町／県史跡）

＜国登録有形文化財＞

美濃窯業株式会社瑞浪工場 角型煙突（瑞浪市／建造物）
 浅井銃砲火薬店 店舗兼主屋（飛騨市／建造物）
 浅井銃砲火薬店 土蔵（飛騨市／建造物）
 浅井銃砲火薬店 塀（飛騨市／建造物）
 玉泉堂酒造 店舗兼主屋（養老町／建造物）
 玉泉堂酒造 小売り場（養老町／建造物）
 玉泉堂酒造 土蔵（養老町／建造物）
 玉泉堂酒造 南酒蔵（養老町／建造物）
 玉泉堂酒造 北酒蔵（養老町／建造物）
 玉泉堂酒造 検査室及び税務事務室（養老町／建造物）
 玉泉堂酒造 洗米所（養老町／建造物）
 上の上田屋上田家住宅 主屋（中津川市／建造物）
 上の上田屋上田家住宅 離れ（中津川市／建造物）
 上の上田屋上田家住宅 土蔵（中津川市／建造物）
 千歳楼 本館（養老町／建造物）
 千歳楼 流芳閣（養老町／建造物）
 千歳楼 栖鳳閣（養老町／建造物）
 日下部味噌醬油醸造煉瓦館（高山市／建造物）
 吉田家住宅 主屋（美濃加茂市／建造物）

2 埋蔵文化財届出事務

(1) 届出件数

平成26年度の埋蔵文化財に係わる提出書類の受付件数は、次のとおりである。

※（ ）の中は文化財保護法の条文を示す。

提出書類	提出者	件数
埋蔵文化財発掘調査の届出（法第92条）	発掘調査主体（大学、財団等）	2
埋蔵文化財発掘の届出（法第93条）	民間開発業者	779
埋蔵文化財発掘の通知（法第94条）	国等の機関	174
遺跡発見の届出（法第96条）	土地所有者・占有者等（民間）	0
遺跡発見の通知（法第97条）	土地所有者・占有者等及び県市町村教委（国等の機関）	6
埋蔵文化財発掘調査の報告（法第99条）	発掘調査主体（県市町村教委）	19
埋蔵物発見届（文化財認定）（法第108条等）	発見者→警察署	78
出土文化財譲与申請書（法第107条）	譲与を受ける者	24
発掘調査終了報告書	発掘調査主体	340
件数合計		1,422

(2) 県内の発掘調査

平成26年度に県・市町教育委員会等が実施した埋蔵文化財の発掘調査は次のとおりである。

通番	遺跡等の名称	時代	種類	市町名
1	黒野城下町遺跡	近世	城館跡	岐阜市
2	史跡岐阜城跡	中世	城館跡	岐阜市
3	東町田遺跡、東町田1号古墳、東町田2号古墳	弥生～中世	集落跡・古墳	大垣市
4	住吉17号古窯跡	平安	生産遺跡	多治見市
5	大針15号古窯跡	中世	生産遺跡	多治見市
6	七ツ塚遺跡	縄文～近世	集落跡	多治見市
7	重竹遺跡	縄文～中世	集落跡	関市
8	仲畑遺跡	中世	その他の遺跡	関市
9	北後遺跡	奈良・平安・中世	集落跡	関市
10	上り瀬遺跡	中世	集落跡・その他の墓	関市
11	大杉遺跡	縄文～奈良	集落跡	関市
12	笠屋石塚・笠屋石塚2号塚	奈良・平安	その他の遺跡	関市
13	改田遺跡	古墳～中世	散布地	美濃市
14	桜堂遺跡	中世	散布地	瑞浪市
15	史跡正家廃寺跡	奈良・平安	社寺跡	恵那市
16	史跡乙塚古墳附段尻巻古墳	古墳	古墳	土岐市
17	妻木平遺跡	縄文～近世	散布地	土岐市
18	鶴沼古市場遺跡	弥生～近世	集落跡	各務原市
19	大萱牟田洞古窯跡群、窯下古窯跡	中世	生産遺跡	可児市
20	番場遺跡	弥生～近世	散布地	本巣市
21	円満寺山古墳(第1号古墳)	古墳	古墳	海津市
22	堅田遺跡、美濃国分尼寺東遺跡	奈良・平安・中世	散布地	垂井町
23	六里遺跡・稻荷遺跡	縄文・奈良～中世	集落跡	大野町
24	西墳之越遺跡、西墳之越中世墓群、願成寺西墳之越古墳群	縄文・古墳・中世	散布地・古墳・その他の墓	池田町

3 文化財の調査指導及び保護管理に関する事業

(1) 文化財保存事業

国指定文化財保存事業59件、県指定文化財保存事業36件のほか、26件の国指定文化財管理事業を行った。

(2) その他

指定文化財の管理指導、国指定文化財管理、各種団体補助などを実施した。

4 特別天然記念物カモシカ対策に関する事業

平成26年度は以下の事業を行った。

- (1) カモシカ特別調査－白山カモシカ保護地域において生息状況、生息環境などを調査した。
- (2) カモシカ通常調査－カモシカ巡視員18名を委嘱し、伊吹・比良山地カモシカ保護地域及び北アルプスカモシカ保護地域において実施した。
- (3) カモシカ食害対策効果測定調査－下呂市において生息密度、生息環境などを調査した。
- (4) カモシカ食害対策測定等調査－捕獲したカモシカについて、年齢、雌雄別、妊娠状況などの調査を実施した。

5 文化財愛護思想普及に関する事業

- (1) 文化行政担当課長会議－4月24日、市町村の文化行政担当課長と担当職員など、約90名の参加のもと、岐阜県図書館で開催した。
- (2) 文化財保護管理巡視－重要文化財（建造物）、重要有形民俗文化財、史跡、名勝、天然記念物などについて、29名の巡視員で行った。
- (3) 文化財愛護標柱の設置－県内に所在する国、県指定の文化財のうち、12件について、文化財愛護標柱を設置した。
- (4) 岐阜県伝統文化継承功績者顕彰－伝統文化の保存・振興に資する活動を永年にわたり行い、その実績が顕著な8人と2団体を顕彰した。
- (5) 無形民俗文化財伝承事業－可見市・中津川市・下呂市・本巣市・瑞浪市・恵那市・養老町・白川町の各市町で伝承教室を開催、後継者不足が著しい地歌舞伎や文楽の太夫師・三味線師等の後継者の育成を行った。
- (6) 第22回飛騨・美濃歌舞伎大会の開催－10月5日、瑞浪市の「相生座」に約700人の観衆を集めて開催し、美濃歌舞伎保存会、美濃歌舞伎伝承教室（瑞浪市）、可見歌舞伎同好会（可見市）、河合町歌舞伎保存会（飛騨市）の各歌舞伎保存会が得意の技を披露した。
- (7) 第19回岐阜県文楽・能大会の開催－11月3日、恵那市の「恵那文化センター」に約800人の観衆を集めて開催し、大井文楽保存会（恵那市）、真桑文楽保存会（本巣市）、半原操人形浄瑠璃保存会（瑞浪市）の各保存会が得意の技を披露した。また、阿波木偶箱まわり保存会（徳島県鳴門市・ゲスト出演）と交流を行った。
- (8) 第14回岐阜県獅子芝居公演の開催－11月16日、恵那市の「山岡町農村環境改善センター」に約300人の観衆を集めて開催し、白山比咩神社獅子舞保存会、横道獅子舞保存会、岩村町獅子舞保存会（恵那市）、津島神社金蔵獅子保存会（下呂市）、加子母獅子芝居保存会（中津川市）の各保存会が得意の技を披露した。

6 文化財調査記録作成に関する事業

- (1) 岐阜県指定文化財調査報告書第56巻を編集（平成26年度に新たに県が指定した文化財3件及び追加指定した1件について調査結果を公表）した。

7 鉄砲刀剣類登録に関する事務事業

平成26年度は、岐阜県庁をはじめ各教育事務所内で16回の審査（新作刀審査を含む）を実施し、新規486件・再交付60件の登録と89件の製作承認を行った。

第2節 平成27年度事業計画

平成26年度の事業を引き続き実施するほか、文化財愛護思想の普及や文化財、伝統芸能の調査及び資料収集を推進する。また、国及び県指定文化財等の保護対策の推進、市町村等の文化財や伝統芸能の保存事業を支援する。

なお、25年度に着手した「岐阜県近代和風建築総合調査」（国庫補助事業）について3年間（25年度～27年度）の計画で継続して実施する。